

内浦公民館だより

令和6年3月8日発行

(2024) <vol.126>

Artfull うちうら

[発行]
内浦公民館
〒919-2351
高浜町山中 104-4-2
TEL.0770-76-2007
FAX.0770-76-2008
E-mail
uchiura_c.c@town.takahama.fukui.jp

草木染め教室②

うちうらレモン

椿

山茶花

令和6年2月23日(金・祝)

内浦公民館 調理実習室で、草木染め教室を開催しました。講師は永登裕芳理さん。内浦に生えている身近な植物で染めました。とても素敵な色に染まり、皆さん大満足! 【レモンは葉】【椿は枝】【山茶花は花】を使って染めました。



まさに、レモンイエロー

からだを整える季節の雑穀料理教室【春・オートミール】

令和6年2月25日(日)



内浦公民館 調理実習室で、からだを整える季節の雑穀料理教室を開催しました。講師は山崎慶子さん。初めに、春に向かっているこの時期の体の機能と季節との関係を教えていただきたい後、春の穀物オートミールの説明とオートミールを使った簡単料理を教えていただきました。色々アレンジ出来て、お家でも取り入れやすいですね。



●開館時間 午前8時30分~午後10時 ●利用時間 午前9時~午後9時30分

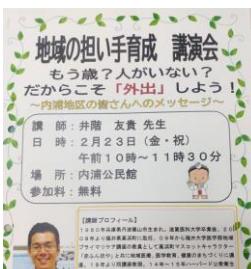
※夜間利用が無い場合は午後5時で閉館いたします。

地域ニュース

内浦小学校 5.6 年生が『高浜町を盛り上げよう』と考案しました！



内浦小学校 5.6 年生が「内浦公民館に来られる皆さんに見てもらって下さい。」と『もちうまパフェ』のチラシを持って来られました。高浜町を盛り上げる為、皆で話し合いの結果、パフェに決めたそうです。地元のいちごが使ってあり、白玉も入っています。【乳製品不使用】で、皆さんやさしいパフェです。UMIKARA 食堂で 3 月中だけしか食べられない期間限定との事。とても美味しそうなパフェですね(^^♪ 内浦公民館の事務所入り口にチラシを貼っています。ご覧下さい。



地域の担い手育成講演会

令和 6 年 2 月 23 日（金・祝）

内浦公民館 2 階多目的ホールで地域の担い手育成講演会が開催され【もう歳?人がいない?】だからこそ「外出」しよう! ~内浦地区の皆さんへのメッセージ~と題して、井階友貴先生が講演をされました。「外出」する事の効果を分かり易く教えて下さいました。人と交流する回数が多いほど要介護や認知症のリスクが減るというデーターも説明されました。健康で長生きする為にも、楽しいと思える事、興味のある事にどんどん参加していきましょう。

内浦公民館でフレイル予防(*^▽^*)

内浦公民館へ G0!



内浦公民館 1 階ホールに、脳トレチャレンジ用紙とアンケート用紙を置いています。アンケートの内容は、大人の皆さんのが【子供の頃食べた物】と【遊び】です。アンケート結果は、ボードに貼ってあります。



内浦公民館に来られましたら、アンケートにご協力お願いします。皆さんに書いてもらった食べ物や遊びは本当に色々あって読むのが楽しいです(^^♪

将棋・囲碁もお楽しみください!
おうちの方に将棋を習った子供達もいましたよ(*^▽^*)



館長の《こーひーぶれいく》No.107



今回は 小川 哲 著 「君が手にするはずだった黄金について」です。

作者自身と思われる「僕」を主人公とした私小説的な6篇の連作短編集。中高時代から東大大学院を通じて、小説家になった僕と実在するであろう友人・知人たちの嘘にまつわる話。世間の人に認めて欲しくて、嘘を重ねて一時は名をはせるが、やがてメッキが剥がれ姿を消していく。

嘘の大小や相手への影響は違えど、人は皆、虚構と反省に満ちた人生を送っているのではないかと思ってしまいます。

小説家の鏡 友人から、妻が仕事を辞めて小説家になろうとしている相談を受けた「僕」。その妻は青山のオーラリーディングの占い師の詐術にはまっていた。相談者を装い占いの嘘を暴こうとする。占い師には「相手の心を読む」特別な訓練や才能を有していると思っている人が多いが、そのような能力は全く必要ではない。必要なのはいくつかの定型文と自分の「読み」が外れた場合の上手に誤魔化すテクニック、そして相手に信用してもらうための細かな知識。必要な情報はすべて相手が自分から口にするのだ。相手が口にした情報をあたかも自分が当てたかのように振る舞うだけでいい。

僕は録音機を仕込んで、占い師と対峙するが、結局のところ、占い師は僕の言おうとしていることを盗み、手柄にしているだけで、自分の意見は何もない。相手の思いを肯定し、内側の迷いを具現化しているだけだったので。だが、僕は自分の内面を言葉にすることで自分の本心に気づいてしまい、当初の思ひぬ結果に帰着してゆく。

君が手にするはずだった黄金について 学生時代の同級生の片桐。「東大に入って1年目に起業して3年目に上場して退学する」と周囲に息巻いてた片桐。東大どころか滑り止めの私大もすべて落ち、就職も出来ずに行方が分からなくなっていたが、個人トレーダーとして成功し、80億円を運用し、六本木のタワマンに住み、特注のレクサスと高級腕時計、インスタのフォロワーも6万人を超える、有料の会員ブログでは投資の理論についても述べていた。ところが、片桐のブログは他人のブログの内容や関連書物から無断転用していたことが明るみにできる。トレーダーとしても実際には投資をせずに配当だけを渡し、資金が尽きる前に、後から参加した投資者の金を配当に回す自転車操業の詐欺であった。

片桐を擁護する投稿もあった。「母子家庭の高校生が家計が苦しいので、貯めていた10万円を投資で増やして欲しい」との申し出に、「投資と言うのは余った金を有用に使うためのもので、余裕のない人が投資によって一発逆転をねらうのは間違っている」と渡された10万円を突き返し、「これで自分に投資しなさい」と20万円を渡したとのエピソードであった。片桐という人間は実力もないとせに目標だけは高い。そのうえ他人にはうんざりするほどお節介でそれが道徳だと信じている。

きっと片桐は、金が欲しかったのではなく、才能という黄金を掴みたかったのだ。自分に才能がないのを自覚しつつ、たとえ偽物でもいいから、自分の才能を他人に認めてもらいたかったのだ。だからこそはじめから勝ち目のない詐欺に手を出したのだ。



小説家って本物になれない人がやる職業なのかもしれない。一步引いて状況とか感情を分析して、言語化して、すべてを外から見ている観客なんですよね。と作者は語っています。

『ゲームの王国』(2017年)、第168回直木賞・第13回山田風太郎賞の受賞作『地図と拳』(2022年)等、今注目の作家です。是非どうぞ。

第20回 若狭たかはま ひなまつり

内浦公民館1階ホールで、ひな人形と内浦保育所の子たちの作品を展示しました



皆さんに見ていただきました(^^♪



＜高浜の高僧【釈宗演】展示と講演のお知らせ＞

* 展示 *

場所：内浦公民館1階 会議室

期間：4月5日(金)～4月19日(金)

時間：9:00～17:00

* 講演 *

場所：内浦公民館1階 会議室

日時：4月13日(土) 13:30～15:00

高浜町出身の釈宗演について、一緒に学びましょう！

内浦公民館講座のお知らせ



月	日	曜日	講 座 内 容
3	10	日	ヨガ教室<3回シリーズ> ② <13:30～14:30>
	16	土	ヨガ教室<3回シリーズ> ③ <13:30～14:30>
	19	火	元気あっぷ生き活き俱楽部 <13:30～15:00>
	20	水・祝日	多肉植物寄せ植え教室（あおば憩いの家） <10:00～11:30>
	26	火	フライパンで出来るうちうらレモンのお菓子作り教室 <10:00～11:30>
	26	火	らくらく運動教室 <13:30～15:00>
4	2	火	元気あっぷ生き活き俱楽部 <13:30～15:00>
	8	月	春のハイキング <詳細はチラシをご覧ください> (3月28日に開通する【柿ヶ渡新線】を歩きます)